

2024年12月期 決算補足説明資料

井関農機株式会社

2025年2月14日

1. 2024年12月期 業績の概要

2. 2025年12月期 業績予想

<2024年12月期 業績>

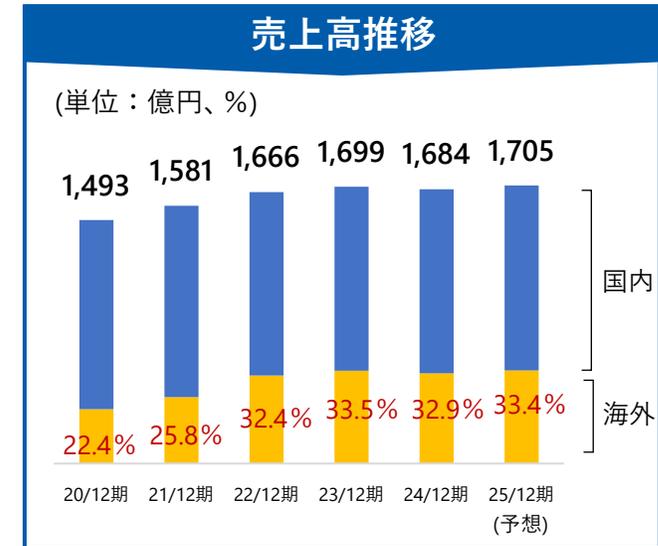
前期比減収減益も、売上・利益ともほぼ公表予想通りに着地

【前期比】

海外：欧州は高水準維持
北米・アジアは減収

国内：需要は厳しさ続くも、米価上昇もあり農機製品は足許上向く
収支構造改革の柱であるメンテナンス収入伸長

利益面：為替影響など販管費の増加に伴い営業減益
構造改革に伴う減損損失などにより当期純損失

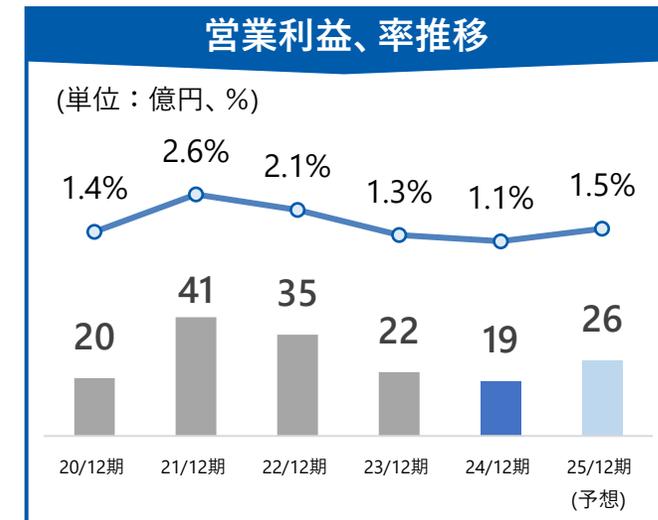


<2025年12月期 業績予想>

前期比増収・増益

売上高：海外 欧州は高水準維持、北米・アジアで増収
国内 成長分野へ経営資源集中・販売強化で増収

利益面：増収とプロジェクトZ効果一部発現で営業増益も、
一時費用があり増益幅は限定的



1. 2024年12月期 業績の概要

連結業績の概要

(単位：億円、%) (2024年1月1日～ 2024年12月31日)		20/12期	21/12期	22/12期	23/12期	24/12期	前期比	※ 予想比
		実績	実績	実績	実績	実績		
売上高		1,493	1,581	1,666	1,699	1,684	△ 14	△ 15
(国内)		1,159	1,173	1,126	1,130	1,130	△ 0	△ 19
(海外)		333	407	539	568	553	△ 14	+ 3
売上総利益		434	468	498	503	506	+ 2	
売上総利益率		29.1%	29.6%	29.9%	29.6%	30.1%	+ 0.5%	
営業利益		20	41	35	22	19	△ 3	△ 0
営業利益率		1.4%	2.6%	2.1%	1.3%	1.1%	△ 0.2%	△ 0.0%
経常利益		17	46	37	20	15	△ 5	+ 5
親会社株主に帰属する 当期純利益		△ 56	31	41	0	△ 30	△ 30	+ 0
為替平均 レート(円)	米ドル	107.0	109.0	131.3	139.4	151.0	+ 11.5	+ 0.6
	ユーロ	121.5	129.8	136.9	148.6	162.5	+ 13.9	△ 0.1

※予想比：2024年7月18日業績予想との対比
(為替平均レートは11月14日に見直しております)

国内売上高

(単位：億円)		20/12期	21/12期	22/12期	23/12期	24/12期			
		実績	実績	実績	実績	実績	前期比	予想比	
農機 関連	農機製品	整地機	228	239	229	220	212	△ 8	
		栽培機	88	90	79	72	65	△ 6	
		収穫調製機	168	166	160	157	163	+ 6	
		小計	486	496	469	450	441	△ 8	△ 18
	作業機・部品・修理収入	作業機	204	220	205	204	210	+ 6	+ 0
		部品	156	153	156	160	169	+ 9	+ 5
		修理収入	58	59	58	60	62	+ 2	△ 0
		小計	420	433	420	425	442	+ 17	+ 5
	計		906	930	889	875	884	+ 8	△ 12
	施設工事		61	42	43	55	41	△ 13	△ 11
その他農業関連		191	201	193	199	204	+ 4	+ 4	
合計		1,159	1,173	1,126	1,130	1,130	△ 0	△ 19	

主な増減要因（前期比）

- ・需要は厳しさ続くも、米価上昇もあり農機製品は足許上向く
- ・収支構造改革の柱であるメンテナンス収入伸長

農機製品：1Qは需要低迷で減少も通期では微減
年央以降、米価上昇捉え一部カバー

作業機・部品・修理収入：増収継続
(メンテナンス収入)

施設工事：当期は大型施設工事が無く減少

海外売上高

(単位：億円、%)	20/12期	21/12期	22/12期	23/12期	24/12期		
	実績	実績	実績	実績	実績	前期比	予想比
北米	128	151	195	142	112	△ 30	△ 47
欧州	139	159	251	332	385	+ 52	+ 65
アジア	62	91	86	81	49	△ 31	△ 14
その他	3	5	6	11	5	△ 5	△ 0
連結売上高 合計	333	407	539	568	553	△ 14	+ 3

海外売上高 比率	22.4%	25.8%	32.4%	33.5%	32.9%	△ 0.6%	+ 0.4%
-------------	-------	-------	-------	-------	--------------	--------	--------

主な増減要因（前期比）

- ・欧州は高水準維持
- ・北米・アジアは減収

北米：コンパクトトラクタ市場は軟調

欧州：景観整備向け製品は堅調

仕入商品（電動商品）が大幅増

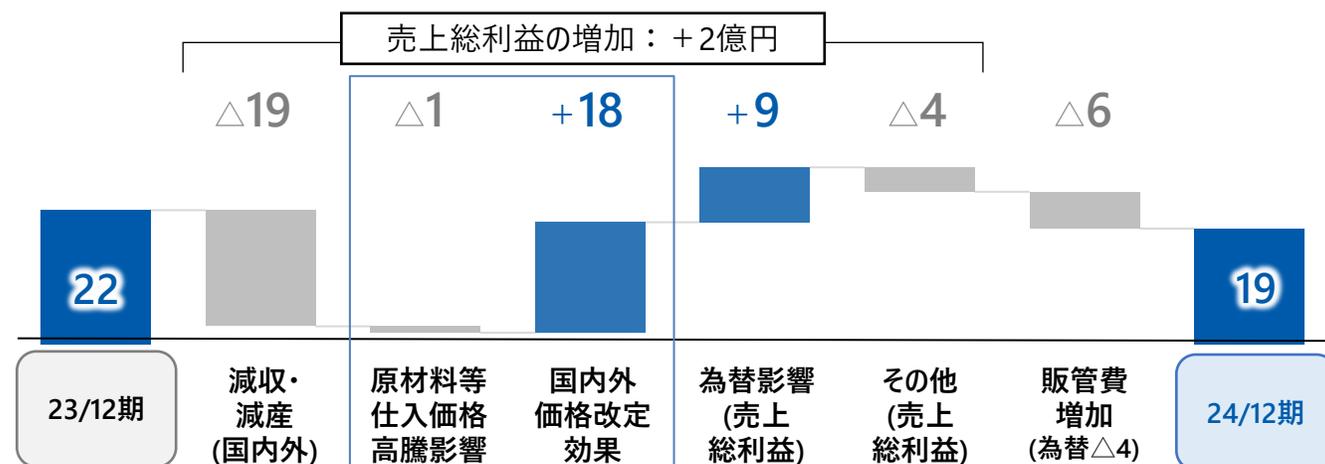
アジア：アセアンは需要軟調

韓国で在庫調整実施

- ・ 減収減産影響あるも、価格改定効果などで売上総利益は増加
- ・ 為替換算影響などにより販管費が増加

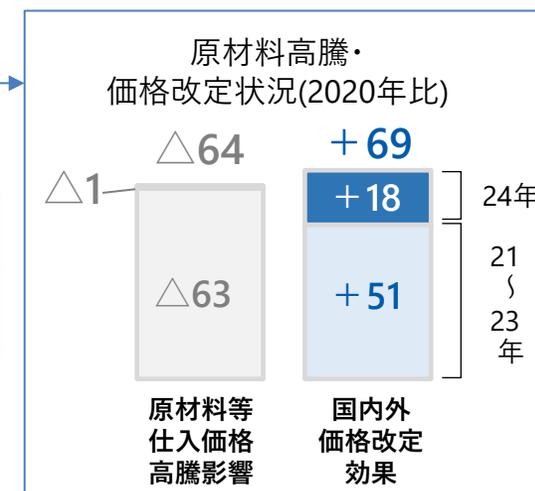
(単位：億円、%)	23/12期 実績	24/12期 実績	前期比
売上高	1,699	1,684	△ 14
売上総利益	503	506	+ 2
売上総利益率	29.6%	30.1%	+ 0.5%
販管費	481	487	+ 6
人件費	278	276	△ 2
その他経費	202	210	+ 8
営業利益	22	19	△ 3
営業利益率	1.3%	1.1%	△ 0.2%

【営業利益増減内訳（前期比：億円）】



【為替影響(損益影響、億円)】

売上	原価	販管費	営業利益
+ 25	△ 16	△ 4	+ 4



経常利益、当期純利益

- プロジェクトZの構造改革に伴う特別損失の計上により当期純損失

(単位：億円)	20/12期 実績	21/12期 実績	22/12期 実績	23/12期 実績	24/12期 実績	前期比
営業利益	20	41	35	22	19	△ 3
金融収支	△ 6	△ 6	△ 7	△ 14	△ 14	+ 0
その他営業外損益	3	11	9	13	10	△ 2
経常利益	17	46	37	20	15	△ 5
特別利益	6	0	33	0	1	+ 0
特別損失	△ 94	△ 4	△ 19	△ 2	△ 32	△ 29
税前利益	△ 71	43	52	19	△ 15	△ 34
税、税調整額	14	△ 11	△ 11	△ 18	△ 14	+ 3
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 56	31	41	0	△ 30	△ 30

【その他営業外損益の主な内訳】

(単位：億円)	23/12期 実績	24/12期 実績
為替差益	9	7
持分法による 投資損失	△ 5	△ 8

【特別損益の主な内訳】

(単位：億円)	23/12期 実績	24/12期 実績
固定資産に 係る減損損失	△ 0	△ 23
事業構造 ※ 改革費用	-	△ 6

※特別退職金等の費用および
(株)ISEKI M&D(熊本)での生産終了に伴う費用

- 在庫圧縮を図るべく、生産・出荷抑制により国内外で減収
- 受取配当金増加（販売子会社から特別配当：2024/11/14リリース）

(単位：億円、%)	23/12期 実績	24/12期 実績	前期比
売上高	970	862	△ 107
国内	603	555	△ 48
海外	367	307	△ 59
売上総利益	116	105	△ 10
売上総利益率	12.0%	12.3%	+ 0.3%
販管費	124	122	△ 1
営業利益	△ 8	△ 16	△ 8
営業外損益	19	104	+ 84
経常利益	11	87	+ 75
特別損益	0	△42	△41
税引前当期純利益	11	45	+ 34
当期純利益	9	43	+ 33

【主な増減内訳（前期比損益影響：億円）】

営業外損益	
受取配当金	+ 85億円
	うち、特別配当80億円

特別損益	
固定資産に係る減損損失	△ 4億円
関係会社株式評価損	△ 32億円

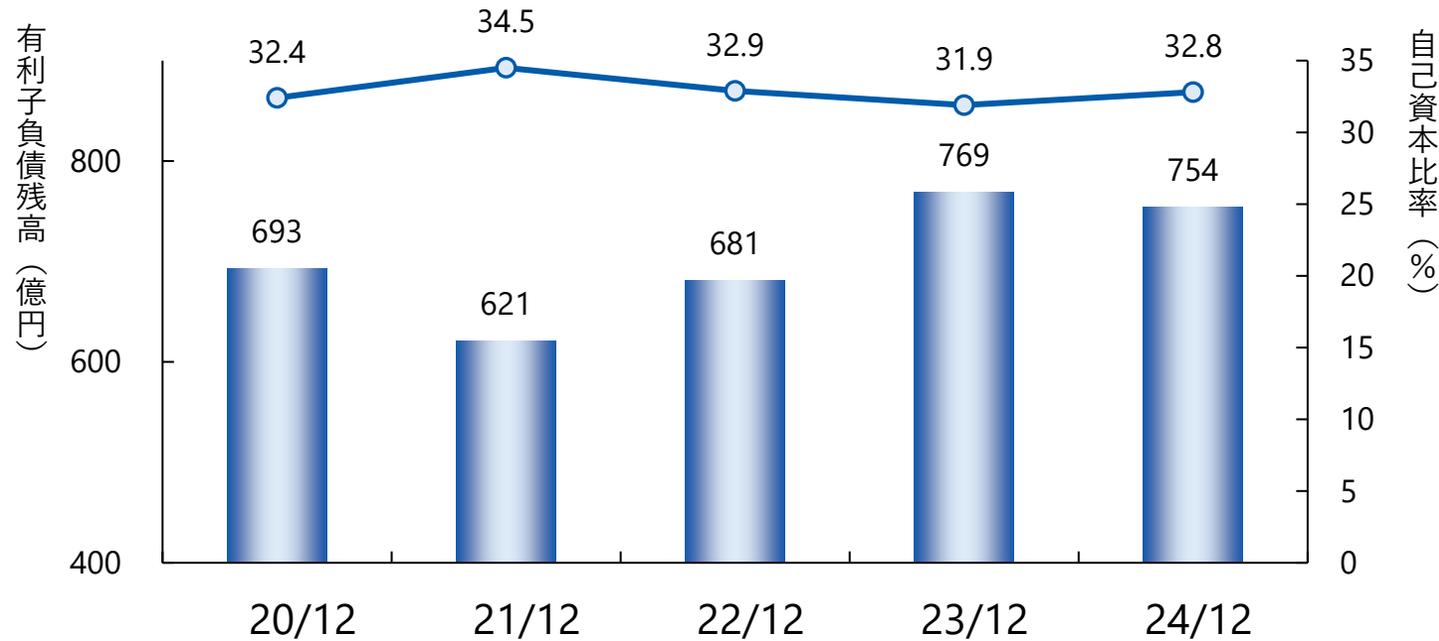
バランスシート

- ・ 棚卸資産圧縮、固定資産減損計上影響もあり総資産圧縮
- ・ 最終損失もあり、利益剰余金・純資産は減少

(単位：億円)	23/12月末	24/12月末	前期末比		23/12月末	24/12月末	前期末比
現金	99	82	$\triangle 17$	仕入債務	417	252	$\triangle 164$
売上債権	269	254	$\triangle 14$	有利子負債	769	754	$\triangle 14$
棚卸資産	728	669	$\triangle 59$	(借入金)	(698)	(681)	($\triangle 16$)
その他流動資産	56	50	$\triangle 6$	未払金	5	102	+ 97
				その他負債	237	233	$\triangle 4$
流動資産計	1,153	1,056	$\triangle 97$	負債計	1,428	1,342	$\triangle 85$
有形固定資産	845	813	$\triangle 31$	純資産	742	718	$\triangle 23$
無形固定資産	24	29	+ 4	(利益剰余金)	(204)	(166)	($\triangle 38$)
投資その他資産	147	161	+ 14				
固定資産計	1,017	1,005	$\triangle 12$				
資産合計	2,171	2,061	$\triangle 109$	負債・純資産計	2,171	2,061	$\triangle 109$

有利子負債・自己資本比率・配当

【有利子負債・自己資本比率】



(億円)

	20/12	21/12	22/12	23/12	24/12
借入金・社債	615	549	611	698	681
リース債務	77	72	70	71	73
有利子負債計	693	621	681	769	754
純資産	624	665	723	742	718

D/Eレシオ	1.11倍	0.93倍	0.94倍	1.04倍	1.05倍
--------	-------	-------	-------	-------	-------

※D/Eレシオ=有利子負債/純資産 ※リース債務を含む

【配当】

(単位：円)

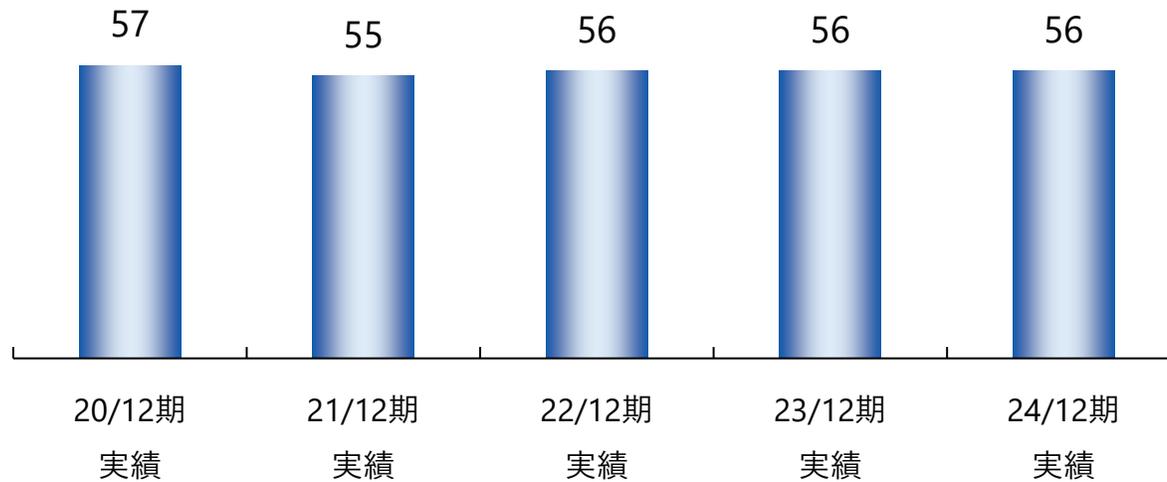
	23/12期 実績	24/12期 予定
期末配当	30	30

有利子負債は減少も純資産減によりD/Eレシオは前期並み

設備投資・減価償却費・研究開発費

【設備投資（億円）】

※有形・無形固定資産受入れベース



【減価償却費・研究開発費（億円）】

	23/12期 実績	24/12期 実績
減価償却費	56.2	54.3
研究開発費	13.9	14.6

(内訳)

	23/12期	24/12期
販社拠点	16	16
新機種、生産性向上	16	12
情報化	5	3
その他	19	25
計	56	56

- ・ 棚卸資産の圧縮により、営業キャッシュフローは黒字化

(単位：億円)	20/12期 実績	21/12期 実績	22/12期 実績	23/12期 実績	24/12期 実績	前期比
営業活動によるキャッシュ・フロー	96	142	△ 33	△ 24	88	+ 112
（税金等調整前当期純利益）	△ 71	43	52	19	△ 15	△ 34
（減価償却費）	69	65	61	56	54	△ 1
（減損損失、負ののれん発生益、段階取得に係る 差損益、持分変動損益）	86	1	△ 15	0	23	+ 22
（売上債権の増減額（△は増加））	△ 18	4	△ 51	12	18	+ 6
（棚卸資産の増減額（△は増加））	32	24	△ 114	△ 63	74	+ 138
（仕入債務の増減額（△は減少））	△ 8	21	54	△ 45	△ 169	△ 124
（未払金の増減額（△は減少））	△ 1	3	△ 1	0	97	+ 97
（その他）	7	△ 20	△ 18	△ 3	5	+ 9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 51	△ 20	△ 29	△ 54	△ 58	△ 4
（有形及び無形固定資産の取得による支出）	△ 66	△ 46	△ 48	△ 57	△ 57	+ 0
フリーキャッシュフロー	45	121	△ 63	△ 78	29	+ 108
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 21	△ 83	20	67	△ 50	△ 118
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	23	40	△ 41	△ 8	△ 17	△ 8

2. 2025年12月期 業績予想

2025年12月期 連結業績予想

- ・ 国内海外増収により前期比増益
- ・ 期末配当30円

(単位：億円、%)		21/12期	22/12期	23/12期		24/12期		25/12期		前期比
		実績	実績	実績	比率	実績	比率	予想	比率	
売上高		1,581	1,666	1,699	100.0	1,684	100.0	1,705	100.0	+ 20
	(国内)	1,173	1,126	1,130	66.5	1,130	67.1	1,135	66.6	+ 4
	(海外)	407	539	568	33.5	553	32.9	570	33.4	+ 16
営業利益		41	35	22	1.3	19	1.1	26	1.5	+ 6
経常利益		46	37	20	1.2	15	0.9	18	1.1	+ 2
親会社株主に帰属する 当期純利益		31	41	0	0.0	△ 30	-	13	0.8	+ 43
為替平均 レート(円)	米ドル	109.0	131.3	139.4		151.0		150.0		△ 1.0
	ユーロ	129.8	136.9	148.6		162.5		157.0		△ 5.5
期末配当(円)		30	30	30		30		30		-

(単位：億円)		21/12期	22/12期	23/12期	24/12期	25/12期	前期比
		実績	実績	実績	実績	予想	
農機関連	農機製品	496	469	450	441	445	+ 3
	作業機・部品	373	361	364	380	368	△ 12
	修理収入	59	58	60	62	62	△ 0
	小計	433	420	425	442	430	△ 12
	計	930	889	875	884	875	△ 9
施設工事		42	43	55	41	60	+ 18
その他農業関連		201	193	199	204	200	△ 4
合計		1,173	1,126	1,130	1,130	1,135	+ 4

主な増減要因（前期比）

・農機製品、施設工事で増収

農機製品：構造的な需要減少傾向は継続も、足許では米価水準、購買意欲回復基調
成長分野へ経営資源集中・販売強化

施設工事：市場環境の好転

(単位：億円、%)	21/12期 実績	22/12期 実績	23/12期 実績	24/12期 実績	25/12期 予想	前期比
北 米	151	195	142	112	125	+ 12
欧 州	159	251	332	385	370	△ 15
アジア	91	86	81	49	71	+ 21
その他	5	6	11	5	4	△ 1
連結売上高 合計	407	539	568	553	570	+ 16

海外売上高 比率	25.8%	32.4%	33.5%	32.9%	33.4%	+ 0.5%
-------------	-------	-------	-------	-------	-------	--------

主な増減要因（前期比）

・欧州は高水準維持、北米・アジアは増収

北 米：コンパクトトラクタ市場は底打ちを見込む

欧 州：景観整備用製品を中心に高水準を維持

前期あった仕入商品の特需剥落

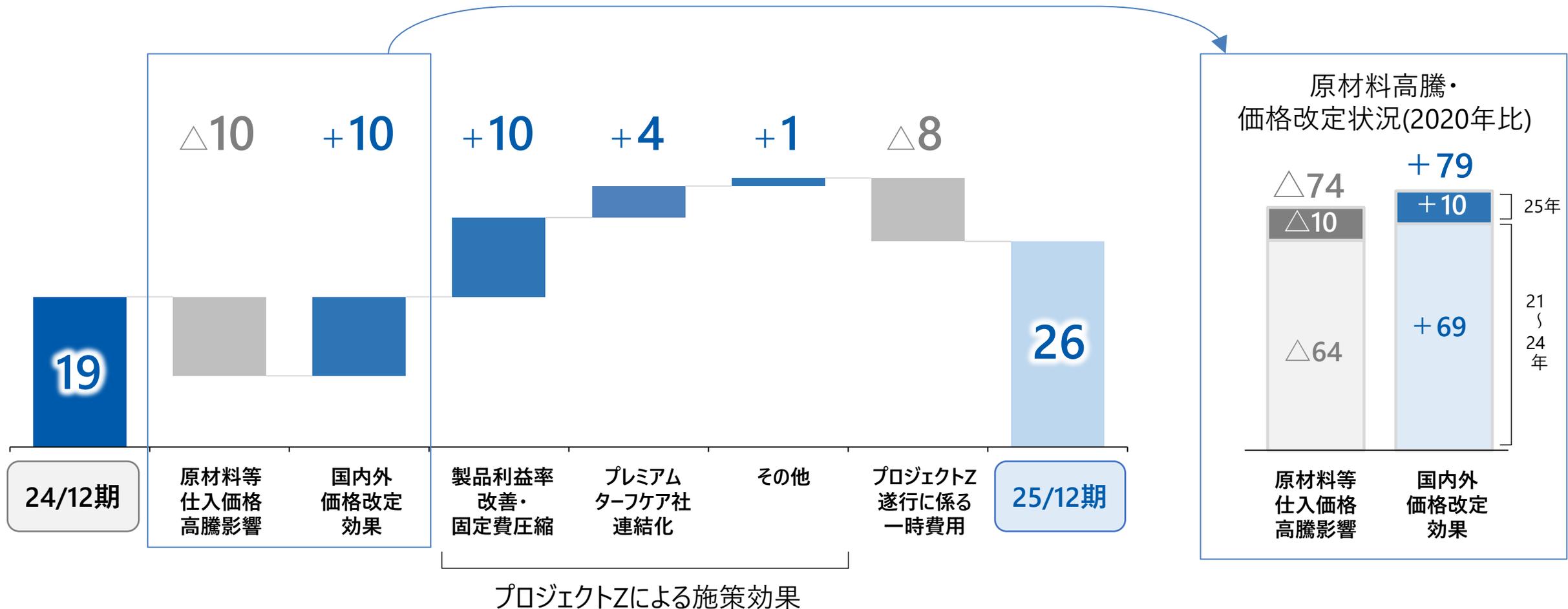
アジア：タイ周辺国への展開

韓国での在庫調整後の出荷促進

連結営業利益増減要因

【営業利益増減内訳（前期比：億円）】

- プロジェクトZ効果一部発現も、一時費用があり増益幅は限定的



- ・本資料は、情報提供を目的として作成しており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません
 - ・本資料は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的风险や不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化等により実際の結果と必ずしも一致するものではありません
 - ・ご利用に際しては、ご自身の判断でお願い致します
- 本資料に掲載している業績予想や目標数値に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません

